

◎ ヨーロッパやアジアの国々について、問いに答えましょう。

(1) 右の地図中の①～⑤の国名を答えましょう。

解答欄

①
②
③
④
⑤



出典：日本発大規模白地図サイト
【世界地図 | SEKAICHIZU】

(地図中の国境線は、現在に近いものです。)

(2) 江戸時代鎖国下において、日本と貿易を行った国の名前を2つ答えましょう。

解答欄

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (1) 欧米における近代化の進展②

組 番 名前

(1) 江戸時代の外国との関係について、以下の年表を見て①～⑥に適する言葉を答えましょう。

年	できごと
1603	徳川家康が征夷大將軍となる。
1612	天領（幕府の領地）での（ ① ）を禁止する。
1616	外国船の来航を（ ② ）に制限する。
1624	スペイン船の来航を禁止する。
1635	日本人の（ ③ ）を禁止する。
1637	天草四郎らによる（ ④ ）がおこる。
1639	ポルトガル船の来航を禁止しする。「（ ⑤ ）」の完成
1641	平戸のオランダ商館を長崎の（ ⑥ ）に移す。

(2) ヨーロッパの新しい知識が入ってきたことについて、①～③に適切な言葉を答えましょう。

1774年、医者の杉田玄白や前野良沢らは（ ① ）語で書かれていた医学書を日本語に翻訳して（ ② ）と名づけて出版した。さらには（ ① ）語についての入門書や辞典がつくられ（ ③ ）学に対する関心が高まった。

解答欄

(1)	①	②	③
	④	⑤	⑥
(2)	①	②	③

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (1) 欧米における近代化の進展③

組 番 名前

◎ 市民革命について年表を参考にしながら【A】～【C】を読み、空欄①～⑨に適する言葉を【選択肢】から選び、答えましょう。

年	イギリスのおもなできごと	年	アメリカのおもなできごと	年	フランスのおもなできごと		
1642	(①) ～ 49	1607	イギリス人ヴァージニアに殖民	1661	(⑥) の政治 ～ 1715		
1660	王政復古	1620	メイフラワー号プリマスに殖民				
1687	ニュートンが万有引力の法則を発見	1773	ボストン茶会事件	1748	(⑦) が法の精神を著す= 三権分立論		
1688	(②) ～ 89			1775	(④) がおこる	1762	(⑧) が社会契約説を唱える
1689	(③) が出される			1776	(⑤) を発表	1789	(⑨) ～ 99 人権宣言が出される
1776	アダム・スミスが「諸国民の富」を著す イギリス産業革命			1804	ナポレオンが皇帝となる		

【選択肢】

リンカーン ルイ14世 エリザベス女王 権利章典 独立宣言
 ロック ルソー モンテスキュー 独立戦争 南北戦争 東西戦争
 ピューリタン革命 (清教徒革命) フランス革命 名誉革命 アメリカ革命

- 【A】 イギリスは、(①) (②) の後、(③) が出され、政治体制が国王専制から世界初の立憲君主制と議会政治が始まった。
- 【B】 アメリカ東海岸はイギリスの植民地であったが、イギリスからの重税と抑圧に苦しんだことから、1775年に(④) が起きた。1776年に(⑤) が出され、アメリカ合衆国が誕生することとなった。
- 【C】 フランスは、(⑥) の頃、絶対王政の絶頂期であった。しかし、(⑦) の著した「法の精神」で三権分立が唱えられたり、(⑧) が唱えた社会契約説の影響もあって、国王の専政に対する市民や農民の不満が高まると、1789年に(⑨) がおき、人権宣言が出された。その後は、共和制、ナポレオンによる帝政、王政と不安定な政治体制がつづいたが、フランス革命の実行とその思想は、世界中の抑圧に苦しむ人々に希望を与えたといえる。

解答欄

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (1) 欧米における近代化の進展④

組 番 名 前

◎ 産業の発展について、①～⑧に当てはまることばを【選択肢】から選び答えましょう。

【選択肢】

市民革命	産業革命	フランス革命	資本主義	社会主義
蒸気機関	蒸気機関車	自動車	飛行機	資本 賃金
衣服	食事	住居	利益	金融 土地 人権

【A】毛織物にかわり綿織物の需要が高まった18世紀のイギリスでは、製品を安く、大量につくるための機械を発明したり、改良したりする人々があられました。特に、ワットの改良した(①)が機械の動力として使われるようになると、生産力が飛躍的に拡大しました。このような、工場での機械生産などの技術向上による経済の仕組みの変化を(②)といいます。

また(①)を動力とした(③)や蒸気船が発明され、製鉄・機械・鉄道・造船・武器などの産業も急速に発達しました。(②)は、他の欧米諸国でもおこりました。

【B】(②)がおこった結果、生産の元手となる資金(=「(④)」)を持つものが経営者(=「(④)家」)になり、(⑤)をもらって働く者(=「労働者」)を工場で雇い、(⑥)の拡大を目的に競争しながら自由に生産や販売をする経済の仕組みが広がりました。これを(⑦)といいます。

解答欄

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦		

【解答編】

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (1) 欧米における近代化の進展

<①>

- 【解答】(1) ① イギリス ② ポルトガル ③ スペイン
 ④ フランス ⑤ オランダ
(2) 中国 (清も可) オランダ

<②>

- 【解答】(1) ① キリスト教 ② 長崎・平戸 ③ 海外渡航と帰国
 ④ 島原・天草一揆 (島原の乱) ⑤ 鎖国 ⑥ 出島
(2) ① オランダ ② 解体新書 ③ 蘭 (洋)

【解説】(1) は、キリスト教と鎖国についての歴史の流れをきちんと整理しておくといいです。
(2) ②は、現代の医学に通じる最初の医学書になります。
オランダ語の人体解剖書の原題は「ターヘル・アナトミア」です。

<③>

- 【解答】①ピューリタン革命 (清教徒革命) ②名誉革命 ③権利章典
④独立戦争 ⑤独立宣言 ⑥ルイ14世
⑦モンテスキュー ⑧ルソー ⑨フランス革命

【解説】 国ごとのできごとを年表で並べると、人権獲得の歴史をおさえやすくなります。

<④>

- 【解答】① 蒸気機関 ② 産業革命 ③ 蒸気機関車
④ 資本 ⑤ 賃金 ⑥ 利益
⑦ 資本主義

【解説】 産業革命が現在の資本主義社会につながる出発点であることを理解しましょう。

<⑤>

【解答例】 工業化を目指した産業革命の成功で機械化による**大量生産**が可能になり、**資本主義**社会が成立し、多くの**労働者**が生まれた。(56字)

【解説】 産業革命を経て、資本主義社会における大量生産は、機械化と多くの労働者によって支えられていたことをつかむことが重要です。

<⑥>

【解答】 産業革命により工業化を進める欧米諸国は、安い原料の入手先と大量生産した工業製品の売り先を求め、工業化の遅れていたアジアへ進出し、民衆の抵抗運動をおさえながら植民地化していった。 (88字)

【解説】 次の3つの要素が書かれていることが重要です。

- ・ 工業生産で使用する安い原料を入手すること。
- ・ できあがった大量の工業製品の売り先の確保をすること。
- ・ この条件を満たす場所として、アジアは原材料が安く手に入り、また、その後の植民地化も圧倒的な軍事力を行使し、有利に進められたこと。